JaGra ニュース　Vol.289

（2013 年 2 月 15 日収録分～2 月 18 日配信予定）

1 週間のニュースから

- ✧ **ピックアップ（2/8～2/15）**

【印刷業界ニュース】

- ◆ **【凸版印刷、サイバーエージェント、CAリワードとスマホ活用のリワード広告開発】NFC 搭載のスマートフォンを活用したリワード広告を開発、サイバーエージェント、CA リワード、凸版印刷（2/14：ITMedia）**

  http://marketing.itmedia.co.jp/mm/articles/1302/14/news104.html

  リアル・リワード広告は、オンライン上で指定のアクションを行うとインセンティブが付与される「リワード広告」と、オフラインの実店舗での消費者行動を連動させた広告である。具体的には、消費者が NFC 搭載のスマートフォンを店舗内に設置された NFC タグ付きのポスターにかざすと、対象アプリをダウンロードでき、さらにアプリのダウンロードに対するインセンティブとして、店舗内で利用できるクーポンなどを消費者に付与するというものだ。

  （中略）リアル・リワード広告の実証実験は 2 月 12 日から 3 月 12 日までの1カ月間、都内のアミューズメント施設で実施する。店舗で「Ameba」が提供する学園カードゲーム「ガールフレンド（仮）」のアプリをダウンロードすると、クーポンを取得するチャンスがあるクジに参加できる。

- ◆ **【日本写真印刷、裏づけくん事例で、「ドラッグストアにおける購買行動」公開】日本写真印刷、「ドラッグストアにおける女性の購買行動 vol.1」を公開　～子育て世代の女性はドラッグストアで「プチ贅沢」をしている～（2/14：Sankei Biz）**

  http://www.sankeibiz.jp/business/news/130214/prl1302141709044-n1.htm

  http://urazukekun.com/203.html

  日本写真印刷株式会社(本社：京都市中京区、代表取締役：鈴木　順也)は、消費者調査データベース「裏づけくん」の活用事例サイト「裏づけくんアカデミック」にて、女ゴコロマーケティング研究所所長・木田　理恵氏の執筆による「ドラッグストアにおける女性の購買行動　vol.1」を公開しました。

- ◆ **【旭紙工、外国人スタッフへの作業指示・指導をペンで翻訳音声出力】旭紙工、外国人スタッフへの作業指示・指導をペンで翻訳音声出力（2/13：印刷ジャーナル）**

  http://www.pjl.co.jp/news/product/2013/02/4772.html

  旭紙工（株）（本社/大阪府松原市、橋野昌幸社長）はこのほど、「『翻やくん』外国人作業指導コミュニケーションブック」を開発し、販売を開始した。

  　同社では、製本加工の現場において安定した労働力を確保するため、数年前から研修生制度を積極的に活用し、数多くの外国人スタッフを雇用しているが、その中でネックとなっていたのがやはり「言葉の壁」である。そこで同社自ら開発したのが「『翻やくん』外国人作業指導コミュニケーションブック」である。

A5 判・28 ページの同冊子には、様々な作業現場に対応する約 290 項目の単語や文章を収録。日本人からの指示や作業上の注意を11ヵ国語（日本語・英語・韓国語・スペイン語・北京語・広東語・タガログ語・タイ語・ベトナム語・インドネシア語・ポルトガル語）のネイティブな外国語で音声出力するというものだ。

◆ **【インタビュー】大日本印刷・北島義俊社長　紙媒体とデジタル併存続く（2/13：MSN ニュース）**

http://sankei.jp.msn.com/economy/news/130213/biz13021321440045-n1.htm

――電子書籍市場が本格的に立ち上がってきた

「紙媒体とデジタルコンテンツは今後も併存していくだろう。自分の欲しい情報が決まっている場合はデジタルの方が便利だが、系統立てて知識を蓄えるには本や新聞が向いている。両方のニーズがある限り、紙媒体とデジタル媒体の双方を提供するサービス『ハイブリッド型総合書店』を続けたい」

――事業の強化策は

「現在、国内最大級の約10万点のデジタルコンテンツがあるが、さらに拡充していく。1月には電子書籍を試し読みできる『honto（ホント）カフェ』をオープンした。一般消費者が電子書籍に何を求めているのか、くみ取る場として活用したい」

――液晶用カラーフィルターの市況は

「（薄型テレビ不振の影響で）大型はあまりよくないが、スマートフォン（高機能携帯電話）向けの中小型は堅調に推移している」

◆ **【大日本印刷、タグシクス・バイオと人工DNAを含有した印刷用インク開発】人工 DNA 入り印刷用インク開発 「模倣ほぼ不可能」で偽札防止に（2/12：ITMedia）**

http://www.itmedia.co.jp/news/articles/1302/12/news118.html

理化学研究所発のバイオベンチャーであるタグシクス・バイオと大日本印刷は 2 月 12 日、人工 DNA を含有した印刷用インクを開発したと発表した。第三者による模倣が「ほぼ不可能」で、紙幣や金券などの偽造防止に活用できるとしている。

タグシクス・バイオが開発した人工 DNA を活用。DNA の基本となる 4 種の塩基（アデニン、グアニン、シトシン、チミン）に加え、人工的に作り出した塩基対を組み込んでおり、4 種の塩基だけを任意に配列した従来の偽造防止技術よりさらに模倣が困難という。

光に強い塩基配列の人工 DNA を利用。印刷物表面に人工 DNA が露出しないよう保護インクでコーティングすることで、光や温度、湿度などの環境変化による悪影響を受けづらくし、DNA の保存性を改善したという。人が触れたりなど外部から DNA が混入しても人工 DNA と区別が付くため、誤認などを防ぎ、高い精度で解析できるとしている。

◆ **【印刷会社の胆管がん、福岡で 2 人労災申請】印刷会社の胆管がん、福岡でも…2人が労災申請（2/12：読売新聞）**

http://www.yomiuri.co.jp/national/news/20130212-OYT1T01001.htm?from=ylist

印刷会社の従業員らが相次いで胆管がんを発症している問題で、厚生労働省は12日、福岡県の印刷会社の男性従業員2人（うち1人は死亡）から労災申請があったと発表した。

同じ印刷会社から複数の申請が出るのは大阪市の印刷会社（１６人）と宮城県の印刷会社（２人）に続いて3か所目。
発表によると、２人は40歳代で、１人は１２日に本人が申請。すでに亡くなっているもう1人は、昨年８月に遺族が申請した。印刷関連の従業員らの申請は計62人（うち38人は死亡）になった。
福岡県の会社では正式な印刷の前に色合いなどを仮刷りして確認する校正印刷も行っていた。

【PC・プリンタ・ハードウェア】

- **【リコーの複合機、Suica に対応】リコーの複合機が Suica に対応、「Ridoc IO Gate 交通系電子マネー課金オプション」（2/14：ソフトバンク ビジネス＋IT）**

  http://www.sbbit.jp/article/cont1/25960

  リコーは 13 日、JR 東日本メカトロニクスが提供する交通系電子マネー対応のホールド型決済端末と連携し、交通系の非接触式 IC カード「Suica」でコピー・プリントサービスの決済が行えるシステムを開発したと発表した。リコーが提供する統合プリント管理システム「Ridoc IO Gate（リドックアイオー ゲート）」のオプションとして、大学などの教育機関や図書館を中心に 2 月 15 日から提供を開始する。
  今回、リコーが発表したのは、同社の複合機・プリンターから交通系の電子マネー「Suica」を利用して出力することができる「Ridoc IO Gate 交通系電子マネー課金オプション」。
  これにより、コピーやプリントの利用料金を、「Suica」や、IC カード学生証に定期券などの交通乗車券機能を併せもった「Suica 付学生証」で支払うことが可能になる。
  また、クライアント PC 側に特別なソフトウエアの導入や設定を行う必要がなく、シンプルな仕組みでシステムを構築できるほか、さまざまなタイプの運用にも柔軟に対応できるという。ただし、カードタイプ以外の交通系電子マネーは利用できない。

- **【エプソン、業務用写真プリンタ発表】エプソン、SD カードから直接印刷可能な業務用写真プリンタ（2/14：マイナビ）**

  http://news.mynavi.jp/news/2013/02/14/143/

  http://news.mynavi.jp/news/2013/02/14/162/

  エプソンは、パソコンを使わず本体に SD メモリーカードを差し込み、12.1 型のタッチパネル操作で L 判サイズの写真印刷ができるビジネス写真印刷機「GP-1100」を、2013 年 6 月中旬より発売すると発表した。価格はオープンで市場想定価格は 30 万円台後半。
  新開発の「連続写真用紙(シールタイプ)」は裏面に糊が塗布された連続帳票タイプで、印刷した写真を台紙からシールのようにはがし、書類に簡単に貼ることができる。

- **【カシオ、ラベルプリンター発売】カシオ、iPhone や iPad からワイヤレスで印刷できるラベルプリンター「memopri」(2/14:家電 Watch)**

  http://kaden.watch.impress.co.jp/docs/news/20130214_587725.html

  カシオ計算機は、iPhone、iPod touch、iPad からワイヤレスで印刷できるラベルプリンター「memopri(メモプリ) MEP-F10」を3月15日より発売する。価格はオープンプライス、市場想定価格は8,000円前後。

  貼って剥がせる専用テープにメモを印刷するラベルプリンター。カシオは 2012 年に、Bluetooth 通信で Android スマートフォンと連携できるラベルプリンター「MEP-B10」を発売したが、iPhone など iOS の機器には対応していなかった。今回は Wi-Fi 接続に対応し、iPhone や iPod touch、iPad からもワイヤレスで印刷できる点が特徴。

- **【エプソン、カラーラベルプリンター発表】エプソン、タッチ操作で作成可能な農産物直売所向けカラーラベル作成機2種(2/13:マイナビ)**

  http://news.mynavi.jp/news/2013/02/13/017/

  セイコーエプソン(以下、エプソン)は12日、カラーラベルプリンター「TM-C3400」(2009年3月発売)にタッチパネルとパソコン機能を搭載し、パソコンを使わずにタッチ操作で簡単にカラーラベル作成が可能な「TMC3400LT」シリーズとして、農産物直売所向けのラベル作成アプリケーションをプレインストールした「TMC3400LT1」と、アプリケーションなしの汎用モデル「TMC3400LT9」の 2 機種を、チャネルを拡大して全ての顧客向けに販売を開始すると発表した。

  本商品は、2012 年 9 月より、農産物直売所向け POS システムメーカーなど一部のベンダーに販売を開始していたが、展示会などでも要望の声が高く、また実際に使用中の顧客から売上げが30%アップしたなどの高い評価をえて、販売チャネルを拡大する。

- **【キヤノン、インクジェット複合機発売】キヤノン、ビジネス向けインクジェット複合機“PIXUS MX923”など2機種を発売(2/8:日刊工業新聞)**

  http://www.nikkan.co.jp/newrls/rls20130208a-04.html

  キヤノンは、インクジェットプリンター「PIXUS」シリーズの新製品として、“PIXUS MX923”と“PIXUS MX523”のビジネス向け複合機2機種を、2013年2月21日より発売します。新製品は、ファクスに加え、コピー、原稿の連続読み取りが可能な ADF(自動原稿送り装置)を標準装備したビジネス向けインクジェット複合機です。また Wi−Fi(無線 LAN)／有線 LAN に対応し、複数台のパソコン、スマートフォン(高機能携帯電話)やタブレット端末で複合機を共有できる※1 上、“PIXUS MX923”は前面給紙カセットの普通紙容量とブラックインクを大容量化することで、ホームオフィスの生産性をより一層高めます。

【ソフトウェア・Web サービス・ネットワーク】

- **【Adobe 製品に複数の脆弱性】Adobe 製品に複数の脆弱性、JVN が「緊急」で注意を喚起（2/14：Japanese Internet）**

  http://japan.internet.com/webtech/20130214/7.html

  JPCERT コーディネーションセンターと情報処理推進機構（IPA）が共同で運営する JVN（Japan Vulnerability Notes）は 2 月 13 日、 Adobe 製品に複数の脆弱性が存在すると発表した。

  第三者がリモートから任意のコードを実行されたり、DoS（サービス運用妨害）攻撃を受けたり、ユーザーのシステムやファイルに許可なくアクセスされたりする可能性がある。

  JVN では、Adobe の情報をもとにアップデートするよう、注意を喚起している。また、Adobe Security Bulletin APSB13-05 と APSB13-06 が公開され、Adobe はこれらの脆弱性に対するアップデートをリリースしている。

  影響を受けるのは、Windows/Macintosh 版 Adobe Flash Player 11.5.502.149 とそれ以前、Linux 版 Adobe Flash Player 11.2.202.262 とそれ以前、Android 4.x 版 Adobe Flash Player 11.1.115.37 とそれ以前、Android 3.x/2.x 版 Adobe Flash Player 11.1.111.32 とそれ以前、Adobe AIR 3.5.0.1060 とそれ以前、Adobe AIR 3.5.0.1060 SDK とそれ以前、Adobe Shockwave Player 11.6.8.638 とそれ以前。

- **【調査報告】2012 年のモバイル端末販売は 1.7%減、携帯は 2 割減、スマホは 4 割増（2/15：Japanese Internet）**

  http://japan.internet.com/wmnews/20130215/2.html

  米国の調査会社 Gartner は、2012 年の携帯端末販売台数が 17 億 5,000 万台と前年比 1.7%減だったとを発表した。主に販売台数が減少したのはフィーチャーフォンで、2012 年第 4 四半期の販売実績は、前年比 19.3%減の約 2 億 6440 万台にとどまった。同社は、厳しい経済状況、消費者の嗜好の変化、激しい市場競争が 2012 年の携帯電話売上を下げたと分析している。

  一方、スマートフォン販売は好調で、2012 年第 4 四半期には前年同期比 38.3%増の約 2 億 0770 万台。Gartner は 2013 年の携帯端末販売について、フィーチャーフォンの売上は落ち続けるが、スマートフォンの販売台数は 10 億台に迫ると見込んでいる。

- **【スマホアプリでポイントシステムをリリース】スマートフォンアプリで実現するポイントシステム「cardfeel（カードフィール）」をリリース（2/13：Japanese Internet）**

  http://japan.internet.com/release/273710.html

  システム開発のコンポーネントデザイン株式会社は、得意客を増やしたい店舗のためのポイントシステム・ショップカードシステム「cardfeel（カードフィール）」をリリースいたしました。

  システム開発のコンポーネントデザイン株式会社（所在地：東京都千代田区、代表取締役：山口達雄）は、2013 年 2 月 12 日にスマートフォンアプリで実現するポイントシステム「cardfeel（カードフィール）」をリリースいたしました。

- **【SSID・暗号化キー設定用の QR コードを生成できるサイト】アイ・オー、SSID・暗号化キー設定用の QR コードを生成できるサイト（2/13：Internet Watch）**

  http://internet.watch.impress.co.jp/docs/news/20130213_587607.html

  株式会社アイ・オー・データ機器は 13 日、同社の無線 LAN ルーターに搭載している設定機能「QR コネクト」で、ユーザーが設定した SSID・暗号化キーに対応する QR コードを生成できるようにしたと発表した。

  QR コネクトは、無線 LAN ルーター製品に付属する QR コードをスマートフォンのカメラで読み取ることで無線 LAN 接続の設定が行えるアプリ。ルーター側のボタンを押したり、暗号化キーを入力する必要がないため、スマートフォンでも簡単に接続設定が行えるのがメリット。

  従来は出荷時の設定情報だけでしか使えなかったが、今回、ユーザーが設定した任意の SSID・暗号キーでも QR コネクトを利用できるようになった。アイ・オー・データが開設した「QR コネクト用 QR コード生成サイト」に SSID・暗号キーを入力するだけで、その設定のオリジナル QR コードを生成可能だ。暗号化方式は「暗号化なし」「WEP」「WPA-PSK/WPA2-PSK（TKIP/AES）」から選択できる。

  生成された QR コードは、ディスプレイ上に表示されたものを QR コネクトで直接読み取れるほか、印刷したり、画像データとして保存することも可能。例えば、印刷してホテルのロビーやカフェのレジ前などに掲示すれば、店舗内向けの無線 LAN サービスで暗号キーを定期的に変更するといった使い方ができる。

- **【ARスタンプラリー】AR スタンプラリーで「あいちトリエンナーレ」アピールー愛知芸術文化センター（2/12：サカエ経済新聞）**

  http://sakae.keizai.biz/headline/1872/

  愛知芸術文化センター（名古屋市東区東桜 1）などで 2 月 9 日、国際芸術祭「あいちトリエンナーレ 2013」を盛り上げるための企画「AR（拡張現実）スタンプラリー」が始まった。

  8 月 10 日に開幕するあいちトリエンナーレを盛り上げるために企画された。AR（拡張現実）は、ディスプレーに映し出した画像や映像にデジタル合成などで別情報を重ねて表示する技術。参加者は市内を巡りながら各所に設置された AR マーカーを探し、トリエンナーレの情報やアートとともにスタンプを集めていく。スマートフォンやタブレットを AR マーカーにかざすと、前回開催された「あいちトリエンナーレ 2010」の作品映像やメディアアート作品などが映し出され、その画像をタップするとスタンプを取得できる。

  AR マーカーの数は 25。愛知芸術文化センター地下 2 階のインフォメーションで配布される AR 広報紙にスタートマーカーがあり、同センター内、名古屋市美術館、長者町など 15 所にマーカーっを設置している。さらに、マーカーを身につけたスタッフ 9 人が各会場を移動。集めたスタンプの数に応じて、インフォメーションでプレゼントへの引き換えができる。

◆ **【デザイナー・カメラマン向けの iPhone 用レイアウトアプリ】デザイナー・カメラマン向けの iPhone 用レイアウトアプリ「layoutcamera」(2/14:マイナビ)**

http://news.mynavi.jp/news/2013/02/14/127/index.html

2055 は、デザイナー・カメラマン向けの iPhone 用アプリ「layoutcamera」をリリースした。価格は 170 円(条件を満たした場合キャンペーン適用となり無料)。

同アプリは、デザインラフを用いたレイアウトの確認作業を支援するもの。通常、デザインラフを作成する際にはグラフィック制作ソフトでラフのデータを開き、使用する写真のデータを配置してから、コピーなどの各要素の位置を確認していく。このアプリを用いることで、一連のレイアウト確認作業を iPhone 上の操作で完結させることができるという。

◆ **【アマゾン、TV番組ストリーム配信】アマゾン、米国で新作 TV シリーズ「Under the Dome」をストリーム配信へ--CBS と合意(2/12:朝日新聞)**

http://www.asahi.com/tech_science/cnet/CNT201302120051.html

Amazon は、CBS の新作 TV シリーズ「Under the Dome」をストリーム配信する権利を獲得した。Stephen King の小説に基づいた同番組は、CBS と Steven Spielberg 氏の Amblin Television が制作を担当し、CBS Television Network で米国時間 6 月 24 日に放送開始する。そしてそのわずか 4 日後に、Amazon Prime のメンバーは同シリーズのストリーム視聴が可能になる。

Amazon と CBS(米 CNET の親会社)の契約では、「Under the Dome」のオンライン配信は、「Amazon Prime Instant Video」でのみ行われることになっている。米国の Amazon Prime 会員は同シリーズを追加費用なしで、「Kindle Fire HD」「iPhone」「iPad」「Xbox 360」「PlayStation 3」など複数の端末からストリーム視聴できるようになる。

◆ **【PDFに文字入力できるソフト発売】メディアドライブ、PDF 活用ソフト「やさしく PDF へ文字入力 PRO v.8.0」(2/12:読売新聞)**

http://www.yomiuri.co.jp/net/newproducts/software/20130212-OYT8T00238.htm

メディアドライブは、PDF にキーボードから文字入力ができ、iPad やクラウドとの連携に対応した PDF 活用ソフト「やさしく PDF へ文字入力 PRO v.8.0」を、3 月 8 日に発売する。

価格は、パッケージ版が 1 万 3440 円、ダウンロード版が 8700 円。

官公庁や企業が発行する PDF 化した申請書や宅配伝票、見積書、報告書などの各種ビジネスフォームに、キーボードで文字入力ができる。

PDF の作成、PDF の結合や分割、各種ファイルや画像の添付、マーカーやスタンプなどの追加などの機能を備える。

最新版では、新たに iPad との連携機能を搭載。iPad に対応した無償の専用ソフト「文字入力 Mobile for iPad」を使って、「やさしく PDF へ文字入力 PRO」で作成したファイルを iPad へ送ることができる。また、iPad 上で作成した文字入力フィールドへの入力に対応し、入力結果の PDF への変換や印刷、メール添付ができる。

このほか、外部クラウドサービスとの連携機能で、作成・変換したファイルを Evernote や Dropbox、SugarSync へダイレクトに転送できる。

- **【筆まめ、パーソナル編集長最新版発売】筆まめ、本格 DTP ソフトを 5 千円台で発売（2/12：財経新聞）**

  http://www.zaikei.co.jp/article/20130212/124352.html

  筆まめは 8 日、DTP ソフト「パーソナル編集長 Ver.9Select」を 2 月 8 日から直販サイト「筆まめダウンロードショップ」および各 EC サイトにて順次発売開始したと発表した。

  DTP ソフトは、新聞や書籍などの印刷物を製作するにあたって、原稿作成からレイアウト、印刷の前段階までの一連の行程をパソコンで行うことができるソフト。同 DTP ソフトでは画面の指示に従って進んでいくだけでページの設定が行える「ページ設定ウィザード」、見出しがバランス良く作成できる「見出し作成ツール」、写真の加工機能、小冊子やチラシの表現力をアップさせるデザイン文字やグラフ、地図の作成機能が充実している。

  対応 OS は Windows7、8、Vista、XP および SP3 となっており、販売価格は 5,670 円と、これまで数万円の価格で販売されていた従来の DTP ソフトに比べ安価な価格での販売となっている。

- **【ベネッセ教材、冊子から音が出る二次元技術：スクリーンコード】「こどもちゃれんじ」冊子から音が鳴る脅威の技術、QR コード・RFID を越える二次元技術「スクリーンコード」（2/11：Livedoor News）**

  http://news.livedoor.com/article/detail/7399564/

  ベネッセの幼児向け教材「こどもちゃれんじ ぽけっと」に「おしゃべりきらりん」というデバイス付き教材が提供されていて、その性能と可能性に驚いた。

  黄色のデバイスがいわば“読取り機”となっており、教材をタッチすることで、その部分に対応したインタラクティブな音声が再生される仕組み。

  この手のデバイスは、装置内に音声が多数録音されていて、簡単な識別によって（黒とか白とか）所定の音声が再生されるようなものや、QR コード(二次元バーコード)を応用したものが想像できるが、この「おしゃべりきらりん」は違う。

  教材のイラスト等にコード等は印刷されておらず、どんな細い箇所をタッチしても驚くほどの精度で音声が再生されるのだ。

  印刷物に数十キロバイトの情報を埋め込み、セキュリティ用途も有望

  その技術は「スクリーンコード」という。技術を開発したのは、日本のアポロジャパン。

  これは印刷物の任意の箇所に数十キロバイトの情報を埋め込むことができる技術。しかも、印刷物の品質は、パっと見、一般の印刷物と差がない。

- **【QR コード連動の O2O プラットフォーム】QR コード連動の O2O プラットフォーム「AppCMS/ICONIT アイコンマネージャー」（2/10：RBB Today）**

  http://www.rbbtoday.com/article/2013/02/10/102703.html

  メディアシークは 6 日、同社の無料バーコード読取りアプリ「バーコードリーダー/アイコニット」のメジャーアップデート版「アイコニット V3」のリリースに合わせ、QR コード/バーコード連動「アイコン」を活用した O2O プラットフォーム、「AppCMS/ICONIT アイコンマネージャー」サービスを開始した。

  対応 OS は、iOS 5.0 以上、Android 2.2 以上。

「AppCMS/ICONIT アイコンマネージャー」は、バーコード読取りアプリ「アイコニット V3」と連携して、QR コードに Web リンクや動画、写真、音楽、電子書籍、カタログデータ、アプリなどさまざまな付加価値情報を自由に添付することができるクラウドサービス。「AppCMS/ICONIT アイコンマネージャー」で設定した QR コードをユーザーが「アイコニット V3」で読み取ると、アプリ画面上に「アイコン」が表示され、「アイコン」をタップすることで、添付した付加価値情報をメニュー形式で表示することが可能となる。

例えば、CD を販売する企業が「AppCMS/ICONIT アイコンマネージャー」を使い、QR コードに連動して試聴用の「音楽データ」や特典「動画データ」が再生されるよう設定すれば、チラシ等に印刷された QR コードを「アイコニット V3」で読み取った際、楽曲の試聴サービスを提供したり、特典ムービーを再生することができる。書籍を販売する企業の場合、書籍や帯紙等に印刷された QR コードを読み取った際、期間限定の特典画像を提供したり、最新号の一部を電子書籍として表示し、「試し読み」サービスを提供することも可能とのこと。さらにオプションとして、新たに QR コードを発行・印刷することなく、既に存在する QR コードやバーコード（JAN コード）を読み取った際にアイコンが生成されるよう設定することもできる。

- **【iPad 事例：北里大、会議資料を iPad で閲覧】北里大、会議資料を電子化して iPad で閲覧－－準備の作業負荷を 75%削減（2/12：ZDNet）**

  http://japan.zdnet.com/communication/case-study/35028108/

  北里大学は、タブレット端末「iPad」などを活用して、職員の会議資料準備にかかる作業負荷を 75%削減している。会議資料の作成から閲覧、管理までをペーパーレスで運用している。富士ゼロックスが 2 月 12 日に発表した。

  北里大学は、定期的に開催する学部長会や大学院委員会などの大きな会議で、200 枚もの会議資料を作成し、36 人の参加者に毎回配布していた。職員が事前に各部門から資料を集約し、順序や見栄えに配慮しながらひとつの資料として整え印刷、配布。会議終了後は書架に保管していたが、印刷後も差し替えなど再印刷なども多く、資料準備にかかる職員の業務負荷をいかに軽減するかが課題となっていた。

  課題の解決に向けて、「モバイル統合アプリケーション for iOS」など富士ゼロックスのソフトウェアを活用して会議資料を電子化し、会議参加者は iPad 上でメモを追加したものを自分の資料としてサーバに保管するまでの一連の流れをシステム化している。

  各部門がさまざまなアプリケーションやフォーマットで作成した文書を事務局が集約して、文書管理ソフトウェア「DocuWorks」で文書を束ねたり、順序を入れ替えたりなどして 1 つの文書にまとめる。作成された文書は文書管理システム「DocuShare」にアップロードされる。

  会議当日、参加者は DocuShare にアップロードされた資料を各自の iPad に取り込んで閲覧する。必要に応じてメモや下線などの編集もできる。会議終了後には、編集したファイルを自分の資料として DocuShare の自分専用のフォルダにドラッグ＆ドロップで格納すれば、自席に戻った後でも資料を閲覧できる。一連の操作は、iPad の単一画面で操作できるというモバイル統合アプリケーション for iOS を利用している。

【出版・電子書籍】

- **【EPUB3 変換サービス】電書ちゃんのでんでんコンバーターがβ公開――美しい EPUB 出力を手軽に（2/14：eBookUser）**

  http://ebook.itmedia.co.jp/ebook/articles/1302/14/news095.html

  電子書籍の難しい話題になるとどこからともなく現れて、ユーモアたっぷりに分かりやすく解説してくれる「電書ちゃんねる」。eBook USER でもおなじみの彼らが、EPUB ファイルを簡単に作成できる便利な Web サービス「でんでんコンバーター」をβ公開した。利用は無料。

  でんでんコンバーターは、テキストファイルや画像ファイルなどをアップロードすると、電子書籍の標準的なフォーマットである EPUB 3 ファイルに変換してくれるサービスで、文字を中心としたコンテンツの制作に幅広く利用できる。EPUB の検証ツールとして知られる「epubcheck」をパスする“正しい”EPUB が出力され、ビューワごとの細かなクセに沿った設定も自動で含めてくれる優れものだ。

- **【BCCKS が「エキスパートサービス」&「共有編集」をスタート】BCCKS が「エキスパートサービス」&「共有編集」をスタート（2/13：eBookUser）**

  http://ebook.itmedia.co.jp/ebook/articles/1302/13/news089.html

  BCCKS は 2 月 8 日、電子書籍の無料制作・公開サービス「BCCKS」の新サービスを提供開始した。

  新サービスとして、執筆者と編集者、ライターとカメラマンなど複数人で編集できる「共有編集」機能を用意。最大 10 人まで利用可能。

  また、ベーシックな機能が利用できる「フリープラン」のほか、有料の「エキスパートサービス」をスタート。より便利に使える月額 525 円の「スタンダードプラン」および、月額 2100 円のプロ向け「プレミアムプラン」の 2 つを用意し、共有編集者間での印税分配を自動で行える「印税シェア機能」をはじめ、広告の廃止やクーポンコードの発行、本棚の冊数増加やエディタへの EPUB 取り込みなどが可能。

- **【eBookJapan、iPhone 向け電子書籍ビューアが「.book」と「XMDF」に対応】「eBookJapan」用 iPhone 向け電子書籍ビューアが「.book」と「XMDF」に対応（2/13：マイナビ）**

  http://news.mynavi.jp/news/2013/02/13/107/index.html

  イーブックイニシアティブジャパンは 13 日、電子書籍サービス「eBookJapan」用の iPhone 向けビューア「ebiReader」をバージョンアップして提供を開始した。価格は無料。

  今回のバージョンアップでは、従来の画像形式フォーマット「.ebi」に加えて、可変レイアウトが可能なリフロー形式の「.book」と「XMDF」フォーマットに対応。これにより、すでに電子書籍化されている文芸書・一般書籍を iPhone でも読むことが可能となった。Android 端末と iPad については、既に先行して対応しており、今後は WindowsPC、Mac へと展開していく予定。

◆ 【調査報告】電子書籍の利用経験は56.8%、コミックと小説・文芸書が人気――MMD研究所調査（2/13：eBookUser）

http://ebook.itmedia.co.jp/ebook/articles/1302/13/news091.html

MMD 研究所は、「電子書籍に関する利用実態調査 1」の結果を発表した。

同調査は 1 月 30 日～2 月 1 日にかけて、20 歳～49 歳の男女 673 人を対象に行ったもの。第 1 弾となる今回は電子書籍の利用率に加え、電子書籍利用者を中心にジャンルや満足度など 12 問を聞いている。

電子書籍の利用状況については「無料の電子書籍を読んだことがある（34.6%）」「有料の電子書籍を読んだことがある（6.2%）」「無料・有料、両方の電子書籍を読んだことがある（16.0%）」を合わせて、56.8%が電子書籍の利用経験があると回答。男女別では男性の 64.0%、女性の 48.3%が有料・無料を問わず電子書籍の利用経験があった。

◆ 【著作権切れ作家「当たり年」】著作権切れ作家「当たり年」 スマホで読む無料の名作、続々（2/14：MSN 産経ニュース）

http://sankei.jp.msn.com/life/news/130214/art13021408260002-n1.htm

長編小説『宮本武蔵』などで人気が高い吉川英治（１８９２～１９６２年）や、説話集『遠野物語』で知られる日本民俗学の祖、柳田国男（１８７５～１９６２年）らの作品が、今年から誰でも自由に利用できるようになった。没後５０年の著作権保護期間が昨年末で満了したからだ。著作権切れ作品を無料公開するウェブサイト「青空文庫」の存在もあり、普及の伸び悩みが指摘される電子書籍界で、著作権切れ作品の電子化が着々と進行している。（磨井慎吾）

「今年は、数年に一度の著作権切れ作家の“当たり年”」と語るのは、「青空文庫」世話役のライター、富田倫生（みちお）さん（６０）。

青空文庫は今年１月１日から、吉川や柳田と同じ昭和３７（１９６２）年没の詩人で小説家の室生犀星（さいせい）、俳人の飯田蛇笏（だこつ）、作家・評論家の正宗白鳥ら、近代文学史を彩る有名著述家の作品を次々に電子テキスト化している。

青空文庫で公開されている作品数は、今年２月現在で約１万１７００。入力や校正はボランティアが行っており、夏目漱石や芥川龍之介、太宰治ら人気作家は、ほとんどの作品がすでに電子化されている。

◆ 【神楽坂で本のイベント】神楽坂:「本の街」神保町だけじゃない　１６～２４日、６０店舗・施設がイベント（2/14：毎日jp）

http://mainichi.jp/area/tokyo/news/20130214ddlk13040198000c.html

神楽坂（新宿区）の「本の街」としての魅力を広めようと、かいわいの約６０店舗・施設が１６～２４日、イベント「レ・ラ・ド・ビブリオテック」を開く。ワークショップや本にちなんだオリジナル商品の販売などを通し、出版物や作家への愛情をそれぞれが伝えていこうという企画だ。

フランス語の「レ・ラ・ド・ビブリオテック」は、直訳すると「図書館のねずみ」。日本語の「本の虫」に相当する言い回しで、フランス人が多く暮らし、街に猫も多いことから名付けたという。

◆ **【インタビュー】マンガの新たな楽しみ方とは？内沼晋太郎さんと語る、マンガの未来（2/14：greenz）**

http://greenz.jp/2013/02/14/manga_uchinuma1/

マンガの発刊数が増え「マンガの海」がどんどん広がるなかで、「どんなマンガを読めばいいのかわからない！」「自分にあうマンガはどこ？」という方も多いのでは？そんな声に答えるため、出版社や書店では、自分にぴったりのマンガと出会えるようなさまざまな工夫を行なっています。

マンガナイト代表の山内康裕さんとの連載「マンガ×ソーシャルデザイン」で、今回お話を伺ったのが、東京・下北沢の書店「B&B」をプロデュースし、マンガ原作の映画をもとにしたリアルなイベントも手がけるブックディレクター・内沼晋太郎さん。出版社による"ウェブマンガ"の新しい取り組み、マンガとリアルの新しい関係など、マンガの新たな側面を聞いてきました。

◆ **【タイム・ワーナー、雑誌を出版大手へ売却か】タイム、大半の雑誌売却でメレディスと交渉中（2/14：ウォールストリートジャーナル）**

http://jp.wsj.com/article/SB10001424127887323977704578302483626084280.html

関係筋によると、米メディア・娯楽大手タイム・ワーナーは現在、傘下の印刷発行部門タイムが発行している大半の雑誌を出版大手メレディス・グループに売却する話し合いを行っている。タイム、スポーツ・イラストレーテッド、フォーチュンの 3 誌だけ手元に残す意向という。

メレディスは「ベター・ホームズ・アンド・ガーデンズ」などの雑誌を保有しているが、おおむね女性向けの雑誌だ。タイムの保有している雑誌が獲得できれば、この女性向け雑誌市場でのプレゼンスをはるかに強化できる。タイムはピープル、インスタイル、リアルシンプルなどの雑誌を保有している。

◆ **【コラム】全都道府県に「ebooks」を――地域の魅力をみずから掘り起こす「miyazaki ebooks」（2/13：MdN）**

http://www.mdn.co.jp/di/newstopics/28011/

宮崎県内の情報冊子を集めて電子書籍で発信する「miyazaki ebooks」には、印刷会社としての新事業という位置づけにとどまらず、地域の発展に前向きな風を起こそうという熱意が込められている。前回に引き続き、株式会社宮崎南印刷の松浦周一郎さんにお話を伺った。

現在、miyazaki ebooks は松浦さんをチームリーダーに、デザイナー、システムエンジニア、営業担当など 6 人で運営にあたっている。各自、担当しているレギュラーの業務と掛け持ちしているため、日々の仕事はハードになりがちだが、それでも「やっていて楽しい」と彼らはいう。そこまでして miyazaki ebooks にかける熱意はどこから来るのだろうか。

「実は私たちも、観光ガイドを出している東京の会社からお仕事をいただいて、依頼のあったスポットやお店などの記事を作成していますし、大手の広告代理店や印刷会社などが宮崎の自治体と一緒に地域活性化で大規模なプロジェクトを実施するケースも年々増えています。でも、『そもそも地元にいる自分たちがなにも発信できなくて、それでいいのだろうか？』という思いがありました」

◆ **【コラム】最新トレンドを読み解く～【電子書籍】本格普及に向け、紙の書店並みの冊数を目指す（2/13：PCOnline）**

http://pc.nikkeibp.co.jp/article/trend/20130124/1077447/

2012 年は海外の大型サービスが相次いで日本への参入を果たした。これにより、いよいよ電子書籍の本格普及に向けた土壌が整ってきた。

同年 7 月には楽天が買収したカナダのコボが日本でサービスを開始。約 8000 円と低価格の電子ペーパー端末を発売し、話題となった。同 10 月には米国など海外で電子書籍市場をリードする米アマゾン・ドット・コムが日本に参入。同 11 月に電子ペーパー端末、12 月にはタブレット「Kindle Fire」「同 HD」を発売した（図 1）。目的の本を 1 クリックで購入できる手軽さ、紙の本と同じように多数のレビューが参照できる点など利便性の高さでも注目を集めた。

国内勢も対抗する動きを見せている。これまではスマートフォンやタブレット向けのアプリのみを扱ってきた凸版印刷グループの BookLive は、新たに電子ペーパー端末を独自開発して 12 月に発売した。

配信サービスの選択肢が増え、スマートフォンやタブレットに加えて低価格な電子ペーパー端末も数多く登場。何冊もの書籍を軽々と持ち運ぶことができ、いつでもどこでも本を購入し、その場で読めるという快適な環境はそろった。唯一、紙の本と比べて物足りない部分が書籍コンテンツの数である。アマゾンや楽天の電子書店では現状で約 8 万冊、BookLive は 11 万 5000 冊。その一方で、紙の書籍を販売する書店の中には 150 万冊を並べる大型店舗もある。

【その他・地域】

◆ **【日立と博報堂、マーケティング領域でのビッグデータ利活用事業で協業】日立と博報堂、マーケティング領域でのビッグデータ利活用事業で協業（2/15：Japanese Internet）**

http://japan.internet.com/wmnews/20130215/1.html

日立製作所と博報堂は、マーケティング領域におけるビッグデータ利活用事業の提案力強化で協業する。4 月 1 日から両社協働プロジェクトの「マーケットインテリジェンスラボ（仮称）」を設立し、顧客向けサービスやソリューションの開発などを行う。

今回の協業により、日立のビッグデータに関わるソリューションと、博報堂のコンサルティングサービスやマーケティングに関するノウハウが合わさる。今後は日立の顧客企業に向けたサービスを共同で提案し、独自のソリューション開発に取り組む予定だ。

ビッグデータは、クラウドの拡大やスマホなど多機能情報端末の急速な普及、センサー技術の進展により生まれる、これまで企業が扱ってきた以上の大容量かつ多様なデータ。このビッグデータを扱う新たな仕組み、様々な場面での活用が期待されている。

◆ **【ビジネスアイデアコンテストサイト】ビジネスアイデアのコンテストサイト「コトナス」で、日本にも“オープンイノベーション”の潮流が広がるか？（2/15：ダイアモンド IT&ビジネス）**

http://diamond.jp/articles/-/32019

企業のプロジェクトの進め方は自前主義だけでなく、他社とのコラボレーション、アライアンスなどさまざまである。そして、近年注目されている手法が“オープンイノベーション”である。企画やアイデア、技術などを、企業が外部から公募などを通じて広く集め、新商品開発や新事業創出に役立てる手法だ。

オープンイノベーションを最も積極的に推進している世界的企業の一つがプロクター・アンド・ギャンブル（P&G）。2001 年から本格導入し、今までに 1000 件以上の成功例を誇る。例えば「プリングルズ」のポテトチップス一枚一枚に絵や文字を印刷する技術アイデアを外部から調達し、製品化させた事例などが有名だ。

◆ **【不動産チラシ制作・印刷サイト】株式会社 GiO、不動産チラシ自動作成システムのリニューアルに伴い特設サイトを開設（2/14：ValuePress）**

http://www.value-press.com/pressrelease/107340

http://mobakan.com/lp/

不動産会社向けの販売促進サービス「モバカン」を提供している株式会社 GiO（福岡県福岡市）は、不動産チラシ自動作成システム「パッと！デザイン」のリニューアルに伴い、特設サイトを開設した。

「パッと！デザイン」は事前に物件情報を専用フォーマットに沿って登録し、デザインを選択するだけで誰でも簡単に素早くチラシ作成ができるサービス。印刷発注も可能。今回のリニューアルでは、チラシに掲載する写真のトリミング機能やデザインテンプレート、印刷発注可能な紙種類・部数を追加することで不動産会社にとってより使い勝手の良いシステムになっている。

印刷価格は両面フルカラーで 1 枚 3 円以下の低価格。デザイン代は無料で、選べるデザインテンプレートは 50 種類以上となっている（システム利用料は月額 5,500 円）。業務の合間に低コストで集客力の高いチラシの作成・印刷発注が可能な為、会員企業も続々と増えてきている。なお、今申込みをすれば初回登録料 15,000 円が無料になるキャンペーンも実施している。

「モバカン」のサービスは不動産チラシ自動作成「パッと！デザイン」のほか、入居者・テナント「募集看板」、月極駐車場「管理看板」の 3 つで構成。看板サービス利用料は 1 物件登録で月額 550 円。20 物件で同 4,000 円（月極駐車場は 2,500 円）。いずれも看板代は別途。入居者・テナント募集看板では月額 5,500 円で登録件数に制限がないフリープランもあり、チラシ自動作成「パッと！デザイン」も無料で使い放題となる（初回登録料 15,000 円が必要）。

◆ **【世界ラベルコンテスト受賞作品発表】「2012 世界ラベルコンテスト」受賞作品を発表 全日シール連の入賞作品世界トップの 9 作品に（2/14：ラベル新聞）**

http://www.labelshimbun.com/news/13archive/20130214WLA_2.html

全日本シール印刷協同組合連合会(小宮山光男会長)は、「第 24 回世界ラベルコンテスト」で入賞した 9 社を発表した。

同コンテスト審査会は、2012 年 9 月 10 日、アメリカ・シカゴで行われ、JFLP（全日シール連）、FINAT（欧州）、TLMI（北米）、LATMA（豪州）、SALMA（ニュージーランド）、PEIAC（中国）の世界のシール・ラベル印刷 6 団体が参加した。

同審査会には、JFLP から派遣された日本プリンティングアカデミー学校長の濱照彦氏ら 6 名の審査員によって、全 22 部門を審査。「サンプル配布と説明」「各審査員からのコメントや指摘」を経て、審査員全員の合意によって、それぞれの結果が決まった。

なお、今回から、結果は 2013 年 2 月に世界同時発表を行うことになっており、L9の 2 月 14 日発表に合わせて入賞者を発表した。

◆ **【7 インチ Android タブレット付家庭用電話】おうち電話でもアプリが使えるタブレット付きホームスマートフォン（2/14：Android Smart）**

http://android-smart.com/2013/02/%E3%81%8A%E3%81%86%E3%81%A1%E9%9B%BB%E8%A9%B1%E3%81%A7%E3%82%82%E3%82%A2%E3%83%97%E3%83%AA%E3%81%8C%E4%BD%BF%E3%81%88%E3%82%8B%E3%82%BF%E3%83%96%E3%83%AC%E3%83%83%E3%83%88%E4%BB%98%E3%81%8D%E3%83%9B.html

最近では「電話は携帯だけ」という人が増えてきてはいるものの、まだまだ固定電話を使っているご家庭は多い。ただ通常の家庭用電話は、スマホみたいに高機能ではないので使いづらく感じるようになってきた人も多いだろう。パナソニックから発売された「VS-HSP200S」は、家庭用でありながら Android 搭載のタブレット型子機が付属しており、スマホ感覚で便利に利用できるぞ。

「VS-HSP200S」は、7 インチタブレット型の子機が付属し、さまざまな用途に使える「ホームスマートフォン」。基本モデルである「VS-HSP200S-W」では、充電台付き親機と、コードレス電話機型の子機、そして 7 インチタブレット型の子機がセットになっている。

7 インチタブレット型の子機は、Android 2.3 を搭載。Google Play に対応しており、さまざまなアプリをインストールして利用できる。Skype を使用してビデオチャットを楽しんだり、メールや Twitter などさまざまな用途に使用可能だ。外形寸法は約 132×213×46mm で約 590g。主なスペックは、CPU は Marvell MMP2(ARMADA610) ARMv7/800Mhz、メモリ 512MB、内蔵メモリー4GB など。

◆ **【セーラー万年筆、奇跡の一本松をデザインした複合筆記具発売】セーラー万年筆、震災の復興シンボル「奇跡の一本松」をデザインした複合筆記具を発売（2/14：日経リリース）**

http://release.nikkei.co.jp/detail.cfm?relID=330432&lindID=4

製品収益の一部を復興に充当。優美蒔絵シリーズで蘇る、復興のシンボル「奇跡の一本松」複合筆記具を発売

この度、セーラー万年筆株式会社（社長：中島義雄、本社：東京都江東区）は、財団法人日本ユースホステル協会（以下「日本ユースホステル協会」）が所有する震災の復興シンボル「奇跡の一本松」をデザインした複合筆記具を発売することとなりました。

２０１３年２月２３日（土）より、全国のセーラー万年筆取扱文具店・雑貨店および百貨店で発売を開始します。

◆ **【デジタル一眼、ドラマや映画でも使用】デジタル一眼、動画もプロ級　ドラマや映画でも使用（2/14：朝日新聞）**

http://www.asahi.com/business/update/0214/TKY201302140243.html

デジタル一眼レフカメラで撮ったハリウッド映画やプロモーションビデオ（PV）が急増している。魅力はグラビア写真のように「ぼけ」を使った表現。プロのカメラマンも「１台数十万円なのに、１千万円以上の業務用ビデオカメラにも撮れない映像だ」と評価している。

「映画みたいなトーンの映像が撮れた。いけると思った」。こう話すのは、凸版印刷の高橋栄樹ディレクターだ。

村上拓カメラマンとのコンビで、メジャーデビュー３枚目のシングルからAKB４８のPVを手掛けている。２００８年１２月、キヤノンが売り出したばかりの「EOS５D　Mark２」で１１枚目のシングル「１０年桜」のPVを撮影、プロが動画撮影に一眼レフを使う流れをつくった。

◆ **【大分県佐伯市蒲江、フリーペーパー創刊】ディープな蒲江を発信　フリーペーパー創刊（2/13：大分合同新聞社）**

http://www.oita-press.co.jp/localNews/2013_136071645485.html

「蒲江ん魅力を再発見」—。県マリンカルチャーセンター（佐伯市蒲江）は地元の情報を発信するフリーペーパー「ぶらかま通信」を創刊する。１６日には東九州自動車道蒲江—北浦間（宮崎県延岡市）が開通し観光の活性化が期待されることから、蒲江の魅力を広くPRして訪問者を増やすことが狙い。このほど、創刊準備号を発行した。

ぶらかま通信は「ぶらっと気軽に蒲江を巡り楽しんでほしい」と名付けた。A3サイズの両面印刷。蒲江に縁のある女性5人が特派員となり、地元に住む人だけが知る“ディープな”情報を発信する。浦々の話題の人へのインタビュー、ランチスポットの紹介、蒲江の歴史講義などのコーナーを予定している。

創刊準備号では地区にある１２の浦と屋形島、深島の代表者が登場し、古里の自慢を語っている。編集長を務める同センター職員の小野めぐみさん（29）は「蒲江の魅力を分かりやすく伝え、多くの人に訪れてもらえたら」と意気込んでいる。

◆ **【バナナペーパーで作ったバナナ名刺】【フェアトレードペーパー】アフリカ産バナナの茎で作った「バナナ名刺」はいかが？（2/12：Business Item 通信）**

http://www.business-item.com/news_a8f0Cwu390.html

デジタル化が進む今でもビジネスパーソンに欠かせないツールのひとつが「名刺」だ。この名刺の原料にエコペーパーを採用する企業が増えているなか、丸吉日新堂印刷株式会社（北海道札幌市）では、アフリカザンビア共和国のバナナの茎を原材料にした「バナナ名刺」の販売を行っている。

バナナペーパーを使用した「バナナ名刺」は 50 枚 1,176 円（表黒 1 色片面）から注文 OK。自家印刷を希望する人に向け用紙のみの購入も可能。また、同社ではとうきび名刺や帆布名刺など、好みのエコ素材を組み合わせたお試しセット割引も実施中。詳しくはウェブサイトで。

- **【脱臭効果のあるトイレットペーパー考案】避難所で活躍　脱臭トイレ紙…高知・いの町（2/12：読売新聞）**

  http://www.yomidr.yomiuri.co.jp/page.jsp?id=72704

  高知県いの町は、脱臭効果をうたうトイレットペーパーを考案した。町特産の紙を活用した防災グッズをと、町地域雇用創造協議会が企画した第1弾。

  使用後のトイレに残るアンモニアのほとんどを吸着・分解する効果があるといい、避難所生活で問題になるトイレの悪臭対策になるとアピール。量産化に向け、製造の委託先を探している。

  同町は手すき土佐和紙の産地で、製紙業が盛ん。近年は和紙の需要が低迷しており、生産者らと現代のニーズに合った商品開発などを進めている。東日本大震災や南海トラフ巨大地震の被害想定を受け、全国的に災害への備えに関心が高まる中、同協議会は防災分野に狙いを定めた。

  被災地では上下水道が破損し、トイレの悪臭に被災者が苦しめられていたことから、脱臭機能付きトイレットペーパーを思い付いた。10種類の天然鉱石を混合した粉末の消臭剤を開発した大阪の企業と、昨夏から商品化への研究を始めた。

  同社の製品を使った靴の中敷きや車用消臭シートなどは、鉱石の粒子を混ぜた水に繊維を浸して付着させる。水に溶けやすいトイレットペーパーに従来の製法は向かないため、鉱石をインクに混ぜて文字やイラストを印刷することで、同様の効果を実現した。

- **【まくら広告：枕カバーに製品情報印刷】毎晩一緒「枕」が広告界に殴り込み？　カバーに「製品情報」印刷（2/12：J-Cast モノウォッチ）**

  http://www.j-cast.com/mono/2013/02/12165023.html

  子どものころ、枕に描かれていたアニメキャラはいつまでも頭に残る——そんな発想から生まれたサービス「まくら広告」が 2013 年 2 月 18 日から始まる。寝具などをネット販売している、まくら（千葉県・柏市）が手がけるもので、枕カバーにスポンサー広告を入れる。

  枕カバーを広告媒体として位置づけ、50 枚につき 10 万 5000 円でスポンサーを募る。43×63 センチの枕カバーに企業ロゴや製品情報をフルカラーでプリントでき、写真やイラストにも対応する。

  同社によると、1 日の 3 分の 1 程度の時間を共に過ごす枕に広告を入れることで、刷り込み効果が期待できるという。初年度の利用目標を 1500 枚としており、サービス開始前の 2 月 12 日の時点で、すでに 2 件の問い合わせがあったそうだ。

  枕カバーの素材にもこだわっており、ポリエステル 100%で通気性のよいメッシュ素材を使用し、通常は難しい肌触りのよさとプリントを両立させた。枕カバーは 2000 円相当だが、消費者は、同社サイトから 1 枚 100 円（送料込み）で購入できる。ただし、枕カバーの種類は選べない。

◆ **【DECO チョコアプリ:チロルチョコパッケージに写真・画像印刷できるアプリ】できる女の常識!お返しチョコの準備は早め&簡単が基本(2/12:マイナビ)**

http://news.mynavi.jp/c_cobs/news/appwoman/2013/02/post-645.html

バレンタインに、職場の女性や同僚からチョコをもらうことありますよね?高額でなくとも、思いがけず心のこもったチョコをもらうと嬉しいもの・・・。バレンタインの本命対策はもちろん大切ですが、義理チョコに備えて準備をしてこそ、できる女への道!インパクト大なお返しチョコをお探しの方にオススメなのが『DECO チョコ』アプリ。

『DECO チョコ』は、チロルチョコのパッケージに好きな写真や画像を印刷して、世界でひとつだけのオリジナルチロルチョコを作るサービス。実は HP からの注文だけでなく、スマートフォンアプリで簡単に注文ができるんです。注文からお届けまでに約2週間程かかるようなので、ホワイトデーに間に合わせるならば早めの準備がオススメ!

◆ **【湯河原ゆるキャラ:ゆたぽんファイブ、印刷会社と 4 コマ漫画】戦隊キャラ「ゆたぽんファイブ」、誕生1年でグッズ続々、全国デビューも／湯河原(2/11:カナコロ)**

http://news.kanaloco.jp/localnews/article/1302110008/

湯河原町の広報マスコットキャラクター「ゆがわら戦隊ゆたぽんファイブ」誕生から1年がたった。町の広報誌「広報ゆがわら」600号の節目に誕生した"戦隊ヒーロー"は、今や誌面を飛び出し、さまざまなグッズに登場。全国デビューも果たし、「町の子どもたちはみんな知っている」(町担当者)存在に成長した。町は「湯河原の魅力を町外にも発信できるような、愛されるキャラにしたい」と意気込む。

◆ **【ワンダーフェスティバル 2013 レポート:3D プリンタ】フィギュアを立体成型できる 3D プリンタ「Replicator 2」をグッスマが実演展示(2/11:Gigazine)**

http://gigazine.net/news/20130211-3d-printer-wf2013w/

わずか 20 万円台で買える 3D プリンター「Replicator 2」は家庭用印刷機とほぼ同じフットプリントにも関わらず、0.1mm のレイヤーで全高 28.5cm ものオブジェクトを作ることが可能という本格的な 3D プリンターで、GIGAZINE 編集部でも実際に購入・使用し、オバマ大統領やクラインの壷を作ってみたりしましたが、今回、ワンダーフェスティバル 2013 [冬]でも実機が展示されていたので見に行ってきました。

GOOD SMILE COMPANY ブースの端に並べて陳列してあった Makerbot Replicator 2。プリンターが揺れたりしないよう、展示スペースはチェーンで囲ってありました。

展示してあるのは Makerbot Replicator 2。2012 年に発売された Makerbot Replicator の新機種で、より大きなオブジェクトを精密に作ることが可能になっています。

ずら～っと並べられています。気分に合わせて内部の LED ライトの色を選ぶことが可能なので、インテリアにもなりそうです。

◆ **【GE雑誌広告：印刷物で動きを表現するスリットアニメ】スリットアニメでジェットエンジンの動きを表現した GE の雑誌広告「GE GEnx: Jet Engine」（2/12：AdverTimes）**

http://www.advertimes.com/adobata/article/13355/www.mif-design.com/blog/2013/02/12-075147.php/

オーストラリアで発行された航空系ビジネス誌「Aviation Business Asia Pacific Magazine」の紙面上で、ジェット機のエンジンも製造している GE 社がスリットアニメで絵柄が動く広告を出稿しています。

黒い線が印刷された付録フィルムを動かすことで、フィルムの透明部分（スリット）から見える誌面の絵柄が少しずつ動いているように見えます。絵柄はジェットエンジンの図解で、フィルムを動かしタービンを回すことができます。

◆ **【取り扱い説明書の電子化】アラヤ　輸出用家電などの取説翻訳（2/11：Sankei　Biz）**

http://www.sankeibiz.jp/business/news/130211/bsl1302110502005-n1.htm

輸出用家電製品の取扱説明書の翻訳などを手がける「アラヤ」（東京都目黒区）。近年は、従来のように紙の説明書を製品に添付するのではなく、デジタルカメラや液晶テレビなどで製品画面に操作メニューやメッセージが表示されて説明書の役割を果たす「説明書の電子化」（中嶌重富社長）が進んでいる。同社は今後、通常の翻訳だけでなく、翻訳した言語を製品の作動プロセスに組み込む「組み込みビジネス」にも本腰を入れる。

同社の翻訳事業は英語や中国語をはじめ、ポルトガル、スペイン、マレーシア、ミャンマーなど計46言語に対応。同じポルトガル語の説明書でも、ポルトガルで使用される製品向けとブラジルで使うものを書き分けるなど、徹底して現地ニーズへの対応にこだわっている。

契約する翻訳者は世界中で約500人。基本的に現地在住の現地人を採用しており、マニュアルに従った形式的な翻訳ではなく、「現地ユーザーの利便性に即した翻訳」（中嶌社長）がウリだ。翻訳対象はカメラやテレビなど家電の説明書のほか、血圧計や体温計など医療機器、業務用印刷機、水質測定器など多岐にわたり、日本メーカーが海外市場に進出する際の「サポート役」となっている。

◆ **【大分県別府市で「処方せんの電子化実証事業」】大分県別府市で「処方せんの電子化実証事業」ー　富士通の調剤情報サービス（2/8：マイナビ）**

http://news.mynavi.jp/news/2013/02/08/162/index.html

富士通は 8 日、大分県別府市で医療情報の電子化による医療の信頼性向上を推進している「別府　処方箋の電子化に向けた実証事業コンソーシアム」で 2 月より、処方せん・付帯情報・調剤情報共有サービスを開始したと発表した。

同コンソーシアムは、「処方せんの電子化実証事業」を大分県別府市で推進しており、富士通と共同で、別府市内の 4 医療機関と 6 薬局の間で、電子化した処方せん情報、処方に係る患者の診療情報などの付帯情報、調剤情報を共有し、薬剤師の服薬指導や、医師による調剤結果確認などに役立てることができる仕組み「処方せんの電子化システム」を開発。これにより、患者も自宅などから調剤情報を参照することができるようになった。

【イベント・書籍】

- ◆ 【書籍紹介】デザインのひきだし 18(2/10:AdverTimes)

http://www.advertimes.com/adobata/article/13346/www.mif-design.com/blog/2013/02/11-095641.php/

「デザインのひきだし 18」が発行されました。

今回は第 1 特集が「圧倒的に目立つ印刷・紙・加工　蛍光・最高!」ということで、表紙から目にまぶしい蛍光オレンジ!

さらに蛍光イエローの小口印刷で横からも上からも下からも目にまぶしい!

誌面では蛍光を使った印刷物と、どんな使われ方かなどを紹介。もちろんサンプル紙や印刷サンプルも大量に綴じ込まれています。

ほかには祖父江慎さんがヨシモリ株式会社と作られた紙「コズピカ」に新色ができたからということで、短冊見本帳が付録してあります。

さらに、第 2 特集が「厚さ・重さの加減が自由自在　紙の魔術師・崇高紙」ということもあり、蛇腹折りの紙厚比較早見表も付いています。これは使えますよー!

- ◆ 【コンテスト】静岡県/長泉わくわく祭り うちわデザイン募集(MdN)

http://www.mdn.co.jp/di/newstopics/28064/?rm=1

http://japan.nagaizumi.org/

踊りをメインイベントとする「長泉わくわく祭り」で使用される「くじ付きうちわ」のデザイン募集。テーマは「踊り」/「躍動」/「歓喜」となっている。A4 程度の用紙に、うちわの大きさや形を考慮してデザイン。見本は長泉町の Web サイトにて PDF 形式で確認できる。応募点数は 1 人につき 1 点限り。

■応募締切:

2013 年 3 月 15 日(金)必着

- ◆ 【印刷博物館「複製そして表現へ」開催】印刷博物館、3 月 5 日から「複製そして表現へ」展を開催(2/14:印刷ジャーナル)

http://www.pjl.co.jp/news/event/2013/02/4773.html

印刷博物館 P&P ギャラリーは 3 月 5 日～5 月 12 日まで、「複製そして表現へ～美しさを極めるインクジェットプリントの世界」展を開催する。

リトグラフ、シルクスクリーンに代わる複製画製作手法であるインクジェットプリント。版を製作し圧力をかけて印刷する従来の方法とは異なり、プリンターで出力するオンデマンド印刷のため、少ない数でも安定した色調を再現することができ、複製画の製作において現在主流として用いられている。これまでの印刷以上に表面感のある用紙が使え、鮮やかで幅広い色彩表現の魅力によって、アーティストの新しい創造ツールとしての可能性も生まれている。

そこで同展では、インクジェットプリントの技術とその歴史、また先端表現を紹介する。